

学芸課 学芸員のおしごと

普段学芸員って何をしているの？
今回は黎明館学芸課のおしごとを
一部紹介します。

企画特別展・企画展の実施

毎年、年1回の企画特別展と、年4回の
企画展を企画・開催しています。

企画特別展では、全国から貴重な資料を借用して、歴史・考古・民俗・美術工芸など
様々なテーマの展覧会を実施しています。企画展では、収蔵資料を中心に初めて展示
する資料、歴史を物語る資料など、学芸員が「推す」資料を積極的に展示しています。

令和3年度企画特別展「ほこらしゃ奄美」のポスター。
「ほこらしゃ」とは、素晴らしい、誇らしい
という意味の奄美の方言です。



企画特別展「ほこらしゃ奄美」の展示作業の写真です。
ケースの搬入・清掃、資料の
展示など、作業は多岐にわたります。美術品輸送・取扱いの専門業者と連携して作業
を行いますが、学芸課の
職員も、役割分担をしながら、総出で行います。



資料調査・研究

黎明館が収蔵している資料の
調査・研究を行っています。

収蔵している資料がどのようなもの
なのか、理解するために、様々な
角度から読み解いていきます。



写真は、令和4年秋に開催する「茶の湯と薩摩」展に向けた調査の様子。
ひとつの茶入にたくさんの箱が付属
しています。

- ① 作品の状態を細かく確認します。
- ② 法量(資料の大きさなど)や付属品、箱書きなどを記録していきます。
- ③ 写真を撮影して状態を記録します。

展示替え

定期的に展示替えを
行っています。

特集を組んだ展示、時節に沿った
展示、そして資料が傷まないよう
に定期的な展示替えを、学芸員
が行っています。



漆器の取り扱いには手袋が
必須です。
箱から出し、黄色の包み布
を慎重に開けていきます。

資料に負荷がかからないよう
に、クッション材を入れて、
開く角度を調整しています。



刊行物の発行

常設展示図録、調査研
究報告(非売品)などを発
行しています。

調査研究報告は図書館やホー
ムページ上(順次PDF公開)で
閲覧できます。
常設展示図録(税込2,000円)は、
黎明館1階 カフェ&ショップ
CHIN JUKAN POTTERY 喫
茶室で販売中です。



情報発信

イベント情報や、
展示情報を発信!

REIMEI(黎明館だより)、ミュージ
アム・カレンダー、催し物案内、ポス
ターやチラシなどを発行していま
す。ホームページ、SNS等からも情
報を発信しています。



他にも、講座などを行っています!

学芸講座

各分野担当の学芸員が、調査・研究した成果を
発表します。

古文書講座

古文書の読み方や楽しみ方を学ぶ講座です。

楽しい体験講座

薩摩焼や和装本物の制作、鹿児島城周辺を巡るな
ど、講座を通して、鹿児島の歴史・文化を学びます。

職場体験・博物館実習

黎明館の仕事や役割を広く知ってもらうために、そ
して後進育成のために毎年行っています。

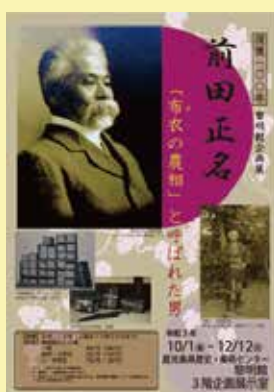
教職員向けの講座(エンジョイ黎明館)

学校の先生を対象とした講座です。
授業や校外学習などで博物館・美術館を利用す
る際のポイントを学びます。

令和3年度の企画展のチラシです。
企画展のチラシは学芸課でデザインしています。



SNSで大反響!



没後100年特集



初展示「御屏風下絵写」



表情に注目!